

定期監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の実施日

令和2年2月17日

2 監査の対象

建設課、企画課

3 監査の事項及び範囲

平成31年4月1日から令和元年12月31日までに執行された事務事業とした。

なお、時間外勤務時間については平成31年4月1日から令和元年9月30日までとした。

4 実施した監査手続き

監査にあたっては、法令等に基づき、財務に関する事務が適正かつ効率的に、経営に係る事業の管理が合理的かつ効率的に行われているかどうか主眼をおき、あらかじめ指定した監査資料、提示のあった関係書類及び関係帳簿を審査するとともに所管課長及び関係職員から説明を聴取するほか、質問その他必要と認めた監査をした。

第2 監査の結果等

各課の監査結果等は、後述のとおりである。

なお、一部の事項については、それぞれ口頭で注意、指導を行った。

(注) ○ 文中のうち、千円単位で表示されているものは、単位未満を四捨五入とした。したがって合計額が一致しない場合がある。

○ 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までとした。

○ 歳入における、収入率の算式は(収入額/調定額×100)である。

○ 歳出における、執行率の算式は(支払額/予算現額×100)である。

1 建設課

(1) 事務事業の概要

ア 課内組織

土木管理部門、土木部門の2部門で構成されている。

イ 職員人数等

管理職 1 人（課長）、一般職員 9 人、建設工事指導員 1 人（再任用職員）、臨時職員 1 人の合計 12 人である。

ウ 事務事業の執行状況（職員人件費及び他課局所管分は除く。）

(7) 歳入（現年（抜粋））

a 使用料

(a) 土木使用料

収入額は 11,338 千円で収入率は 99.1% である。

内訳は、道路河川使用料 11,270 千円、都市公園使用料 68 千円である。

b 手数料

(a) 土木手数料

収入額は 110 千円で収入率は 100.0% で全額、土木管理手数料である。

c 雑入

(a) 雑入

収入額は 211 千円で収入率は 100.0% である。

内訳は、農林水産業費雑入 151 千円、土木費雑入 59 千円である。

(i) 歳出（現年）

a 総務管理費

(a) 交通安全対策費

支払額は 3,588 千円で執行率は 71.8% で全額、交通安全施設整備費である。

b 農業費

(a) 農地費

支払額は 6,306 千円で執行率は 36.8% である。

内訳は、水門・排水機場管理費 5,795 千円、用水路改良維持修繕費 511 千円である。

c 土木管理費

(a) 土木総務費

支払額は 58,078 千円で執行率は 65.9% である。

内訳は、土木管理費 8,829 千円、防潮堤整備事業費 49,249 千円である。

d 道路橋梁費

(a) 道路維持費

支払額は33,219千円で執行率は32.8%である。
内訳は、道路維持費26,979千円、吉田町内道路舗装
修繕事業費6,240千円である。

(b) 道路新設改良費

支払額は46,713千円で執行率は50.0%である。
内訳は、企業活動維持支援事業区域基盤整備事業費40,
630千円、大幡川幹線道路改良事業費1,511千円、町
上3号線道路改良事業費4,572千円である。

e 河川費

(a) 河川総務費

支払額は300千円で執行率は16.0%である。
内訳は、河川総務費290千円、治水対策推進事業費10
千円である。

(b) 河川維持費

支払額は2,156千円で執行率は55.1%で全額、河
川維持管理費である。

(c) 河川新設改良費

支払額は18,740千円で執行率は37.0%で全額、
大幡川改修事業費である。

f 都市計画費

(a) 街路事業費

支払額は138千円で執行率は100.0%で全額、都市
計画道路事業負担金である。

(b) 公園費

支払額は9,699千円で執行率は27.1%で全額、公
園維持管理費である。

g 消防費

(a) 水防費

支払額は1,443千円で執行率は87.1%で全額、水
防費である。

(7) 歳出（繰越明許）

a 河川費

(a) 河川新設改良費

支払額は6,368千円で執行率は91.0%で全額、大
幡川改修事業費である。

エ 時間外勤務

月平均 1 人当たり 23.66 時間である。

(庁内平均 14.94 時間)

(2) 監査結果

財務に関する事務についてはおおむね適正に、経営に係る事業の管理についても、おおむね合理的に行われている。

2 企画課

(1) 事務事業の概要

ア 課内組織

企画調整部門、シーガーデンシティ構想推進部門、まちづくり推進部門、財政部門の 4 部門で構成されている。

イ 職員人数等

管理職 2 人 (課長 1 人、課長補佐 1 人)、一般職員 11 人、非常勤職員 1 人 (地域おこし協力隊員) の合計 14 人である。

ウ 事務事業の執行状況 (職員人件費及び他課局所管分は除く。)

(7) 歳入 (現年 (抜粋))

a 寄附金

収入額は 347,372 千円で収入率は 99.6% である。

(a) 一般寄附金

収入額は 1,718 千円で収入率は 100.0% で全額、一般寄附金である。

(b) ふるさとよしだ寄附金

収入額は 345,654 千円で収入率は 99.6% で全額、ふるさとよしだ寄附金である。

b 雑入

(a) 雑入

収入額は 3,343 千円で収入率は 100.0% で全額、総務費雑入である。

(4) 歳出 (現年)

a 総務管理費

支払額は 192,667 千円で執行率は 46.6% である。

(a) 一般管理費

支払額は 6 千円で執行率は 13.4% で全額、行財政構造改革推進事業費である。

(b) 財政管理費

支払額は2,065千円で執行率は62.5%で全額、財政管理費である。

(c) 企画費

支払額は189,741千円で執行率は46.4%である。

内訳は、企画調査費704千円、国際交流推進費1,404千円、地域交流費1,414千円、男女共同参画推進費6千円、ふるさと納税推進事業費154,600千円、生活交通確保対策費8千円、住民参画推進事業費3千円、大井川流域 smile ネット事業費848千円、大井川流域交流費551千円、シーガーデンシティ推進事業費256千円、シティプロモーション事業費24,169千円、地域おこし協力隊事業費5,163千円、町制施行70周年記念事業費616千円である。

(d) 空港対策費

支払額は854千円で執行率は80.3%で全額、空港活用推進費である。

b 統計調査費

支払額は687千円で執行率は33.0%である。

(a) 統計調査総務費

支払額は129千円で執行率は67.6%で全額、統計一般事務費である。

(b) 諸統計調査費

支払額は558千円で執行率は29.5%で全額、諸統計調査費である。

c 公債費

支払額は525,571千円で執行率は49.2%である。

(a) 元金

支払額は488,431千円で執行率は49.1%で全額、公債費（元金）である。

(b) 利子

支払額は37,140千円で執行率は50.6%で全額、公債費（利子）である。

エ 時間外勤務

月平均1人当たり19.61時間である。

(庁内平均14.94時間)

(2) 監査結果

財務に関する事務についてはおおむね適正に、経営に係る事業の管理についても、おおむね合理的に行われている。